

令和元年度「地域住民を対象とした授業公開」実施報告書

学校名	長野県蓼科高等学校	課程 (全) 定午前午後夜ⅠⅡⅢ・通
-----	-----------	--------------------

本年度実施した「地域住民を対象とした授業公開」について、次のとおり本校ホームページに掲載したことを報告します。

ホームページ掲載日	令和2年 2月 25日 (火)						
実施年月日(曜)	令和元年 12月10日 (火)						
公開時間	13時30分～ 15時20分						
公開時限	5・6時限						
公開学年 公開教科	2学年 学校設定科目「蓼科学」						
公開対象者	どなたでも						
参観者数	校内		校外			その他	合計
	教職員	保護者	教職員	地域住民等	生徒	校内生徒	
	人	人	人	1人	人	32人	33人
参加者への応 対等について 特に配慮した 取組	地域の有線放送やケーブルテレビにて講座の案内と参加の呼びかけを行った。						
参観者からの 感想・意見の例	今回の講座としては、自分の生まれ育った地域ではない地に興味が持てるのか？何か目を引くものに出会えるのか？何に気づいて、何に関心を持つのか？という高校生の視点にとっても興味が湧きました。自分自身が高校生の時に見えなかったものが今となっては見えるといいのでしょうか、「気づき」をおぼえ、この町の見え方・感じ方を高校生のみなさんといふことで、あらためてその変化を感じる機会にもなりました。この先、この講座で学んだことがいつか心の奥で開くときが来るのかなど、未来への学習という投資的要素があり、とても楽しみな講座のように感じました。(30代男性)						
成果と課題	第22回目は、長野大学 企業情報学部 前川道博先生を講師にお迎えし、「立科町探検隊／立科町アーカイブ」をテーマに講義していただいた。前回、立科町探検隊としてそれぞれの班ごとにフィールドワークに出かけ、自分たちが見聞きしたものをスマホで撮影し記録を残した。今回はその写真をアップロードする作業を行った。それぞれの視点で地域を捉えた上で、新たな気づきや発見を説明文に盛り込んだ。生徒は、「地域がよく見えてくる対象かどうか」という観点で内容を検討し、読み手に伝わるよう具体的な表現を考えていた。						